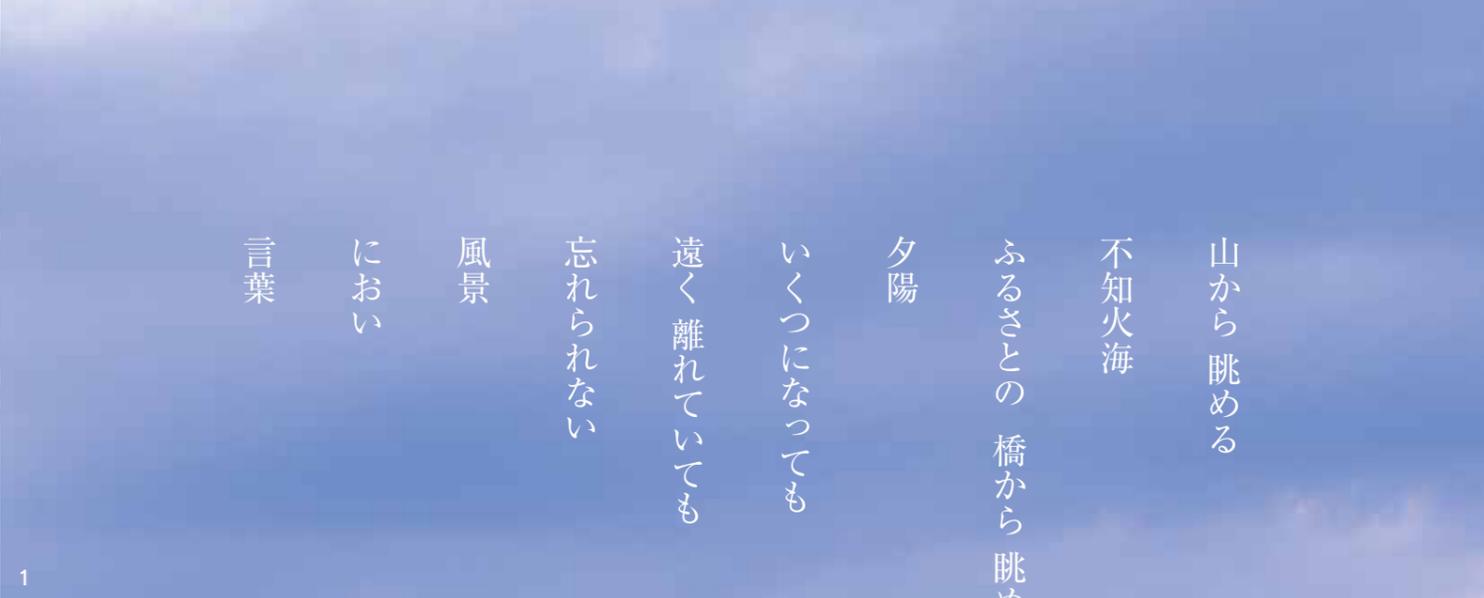




U ウキウキするまち  
 K 綺麗な山海川のまち  
 | 愛するわがまち



これからも  
 ずっと  
 過ごしていく  
 まち



山から眺める  
 不知火海  
 ふるさとの 橋から眺める  
 夕陽  
 いくつになっても  
 遠く離れていても  
 忘れられない  
 風景  
 におい  
 言葉



「宇城市ど」  
 違うよそこは  
 宇土市だよ」

宇城市がココ！  
 と分かってもらえる  
 ようになればいいな



宇城市には  
 何も無いけど  
 愛がある



もっと  
 発信していい  
 まち



世界遺産  
 あるんだ！

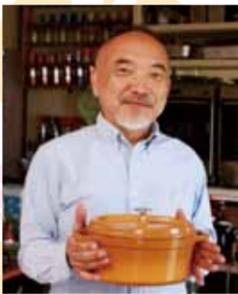


ロマン漂う  
 海山からの贈り物  
 そして  
 ヒトひと

9 嫁ぐ日に持たせられた石臼 人生を終えた時に、  
 光暁寺(こうきょうじ)に敷き並べられた

一人一人がアイデアを出し合えば  
 無限の可能性が広がる

40年間、熊本の今を情報発信し続けた  
 「月刊タウン情報クマモト」  
 元編集長の小崎さんにアイデアをいただきました。



こぎきのぶお  
 小崎 信夫さん  
 雑誌などを企画し、ラジオ  
 パーソナリティーも務める。  
 週に一度のカレー屋を経営。

私は不知火町出身で、宇城市  
 が大好きです。地元で話をすれ  
 ば、皆さんの「宇城市愛」も伝  
 わってきます。

宇城市らしさを  
 みんなで考えること  
 に意味があります。

自然豊かな海や山、豊富な食  
 材、住みやすさ、そしてみんな  
 イチイチ頑張ってる(笑)。一つ  
 一つにヒントが詰まっています。

1 かつて海童神(わたつみのかみ)がエイの背に  
 乗って現れ、鎮座したとの言い伝えがある「永尾神  
 社」 2 伝統的に行われてきた泥染めをイグサに施  
 しごさを織る 3 いにしえより伝わる保存食干し  
 柿 豊野は県内屈指の産地 4 明治20年開港の世界  
 文化遺産「三角西港」 5 市指定無形民俗文化財  
 「小川阿蘇神社の獅子舞」 6 県内有数のレンコン  
 の産地松橋 7 伝統工芸「番匠笠(ばっちょがさ)」  
 8 後世に残る文化的資産を創造するくまもとアー  
 トポリス事業で建設された「海のピラミッド」

数に重なり合ってきた集合体。  
 実は、地域の歴史や建物、活  
 動など私たちの身の回りにある  
 全ては誰かのデザインと言って  
 も過言ではありません。  
 では、私たちはこのデザイン  
 たちをどう生かしていけば良い  
 のか、一緒に地域を見つめ直し  
 ながら、考えてみませんか。

「宇城市を代表するデザインは  
 何ですか」  
 ここに掲載されている写真や  
 メッセージは、この問い掛けに  
 寄せられた皆さんからの回答。  
 世界文化遺産三角西港や松合の  
 まち並み、竹崎季長など、どの  
 答えも地域の歴史や、魅力にあ  
 ふれているものばかりで、地域  
 への愛情が言葉となって添えら  
 れていました。  
 身近なところにたくさんさんの  
 「ウキウキ ワクワク」がある。  
 ということを一番よく知るのは  
 日々ここに暮らす私たち。  
 私たちはこの地域の主人公  
 で、仲間と共に活動しています。  
 宇城市は、その小さな集団が無

想いをカタチに  
 地域を動かすデザインをしよう